

ナイスケアだより

第98号

令和2年7月発行

九州で記録的な豪雨が続き、大規模な災害がもたらされ、浸水や川の氾濫、土砂崩れなど、大きな被害を受けました。避難は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、三密を避ける対応が求められました。避難所での生活は段ボールでパーティションを作って区切りを設け、マスク着用や手洗い、消毒が徹底されました。現場ではコロナ対策に苦慮されたようです。人数を増やせない、避難所の数が足りなく確保が難しいなど、多くの課題が浮き彫りとなりました。

東京で同様の災害が起きれば、人口が多いため、避難所の確保はさらに困難となります。自宅待機か避難かの判断が必要となる場合もあるでしょう。避難所に行くことが難しければ、ホテル利用などの検討が必要になるかも知れません。

地震や台風など大きな災害はいつ起こるか分かりません。日頃から災害を想定し、震災マップの確認や備蓄品の準備など、家族や地域、職場で話し合い、検討しておくことが大切と痛感しました。



有限会社ナイスケア 代表取締役 塩川 隆史

～F's KITCHEN～

週末に家で過ごす時間が増えたので、煮込みハンバーグを作ってみました。煮込みハンバーグを作るのは初めてだったので、インターネットでレシピを調べて作りました。

玉ねぎを細かく切ったり、ひき肉をこねたりするのがとても大変でした。料理は見た目も大切だと教わっていたので、盛り付けも慎重に行いました。家ではほとんど料理を行わないので手際が悪く、作り始めから片付けまで1時間以上かかってしまいました。援助でも料理を行う事があるので、おうち時間を使って練習したいと思います。



自分で作った料理を食べるのは新鮮で、おいしく感じました。普段は自分で作っていないので、作ってくれる人のありがたみや苦勞がわかりました。これからは自分の出来る範囲で料理の手伝いをしたいと思います。

おうち時間で、援助時の料理の向上、いつも料理を作ってくれている人へのありがたみに気づくことが出来て良かったです。

塩川 史也